

事業番号	08 04 22	事業改善シート (25年度実施事業分)		■ 予算要求	□ 予算案	□ 点検
事業名	乳用牛群検定普及定着化事業			担当課	部局	農政部
				課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 ◆ 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	S50 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<p>○牛群検定成績の膨大なデータをさらに有効活用するため、集計分析をして問題点を抽出し乳用牛の生産能力を高める。 ○乳牛の繁殖管理においては分娩授精等の状況を把握するとともに、バランスよい交配で優秀な牛群づくりを進める。 ○牛群検定を実施している酪農家に対して、成績活用研修会を実施して乳牛の能力向上を図る。</p>	
現状	<p>○乳用牛群検定実施農家は107戸で、酪農家の25%止まりとなっている。頭数では4400頭が実施され35%で、都府県平均の44%よりやや低い。 ○一方、飼料価格の高騰などから酪農家の生産性を高める努力がさらに必要で、その取組には牛群検定が欠かせない。 ○検定データは複雑多岐にわたるため成績データを活かしてきれていない場合が多い。</p>	
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 家畜改良増殖法により、国、県が積極的に取り組むこととされており、専門的技術を持った職員が情報分析等を実施して指導に当る必要がある

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H25)				
	<p>○ 牛群検定情報の活用研修会の開催 年7回 ○ 乳用牛群検定の普及拡大 プラス10戸</p>				
	② 事業内容 (単位:千円)				
		項目	実施方法	H25実施内容	H24 (当初)
	○牛群検定推進のための情報分析センターの運営	直接	○牛群検定情報分析センターの運営 家畜改良事業団からの情報収集と分析 分かり易い牛検情報の加工と提供	265	271
	○検定実施農家への情報提供		○検定実施農家への取りまとめ情報提供 年3回 ○要請農家への巡回指導 50戸 ○牛群検定活用研修会の開催 ○牛群検定の普及推進	228	172
			合計	493	443 0

事業コスト	区 分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
	前年度繰越					
	当初予算	532	532	493	443	
	補正予算	0	0	0		
	合計(A)	532	532	493	443	0
	国庫支出金					
	県 債					
	その他(繰入金)					
	一般財源	532	532	493	443	0
	決算額(B)	532	532			
概算人員費	職員数(人)	0.35	0.35	0.35	0.51	
概算人員費(C)		2,911	2,890	2,890	4,212	0
概算事業費(B(A)+C)		3,443	3,422	3,383	4,655	0

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
活用研修会の開催	年7回	年7回			
牛群検定農家の拡大	+2戸	+10戸			

要求からの主な変更点	
------------	--